

秋田県立大で特別講義

2022年6月10日、長谷部代表は、秋田県立大学システム科学技術部「ベンチャービジネス論」（嶋崎真人教授）で「起業の仕方」のテーマで特別講義を行った。対面形式で約80名が出席。廃業数が開業数を上回る傾向の中で、年々秋田県内の企業数も減少している。

そうした背景を踏まえ、同大学においても、大学生の卒業後の進路の選択肢として、「起業教育」に注力しており、長谷部代表はこれで3年目の講義となる。

今回は、事例紹介として、秋田県男鹿市「稲とアガベ」様と新潟県十日町市の「古民家再生事業」を取り上げ、説明した。

受講生からは「アイデア発想のノウハウ」や「海外での起業」などについて、質問が出された。



秋田県立大学・本荘キャンパス